



令和2年3月 No37

発行：大山町姉妹都市委員会
中山国際交流協会

国際交流協会の活動報告

《中山国際交流協会》

様々な機会を通じて交流を深めました。

今年度は、テムキュラ市からの訪問団を迎え、一緒に料理を作ったり、日本文化の交流も行いました。



総会

テムキュラからの訪問団の様子は、裏面で紹介しています。

☆研修会・総会・懇親会

2019.3.9 (土) 焼肉ハウスおこ

☆カレー作り (テムキュラ市より中学生の訪問団)

2019.3.24 (日) 中山公民館

☆日本文化体験 (テムキュラ市より中学生の訪問団)

2019.3.28 (木) 友好館

☆歓迎パーティー (テムキュラ市より中学生の訪問団)

2019.3.30 (土) 上屋付多目的広場

☆観桜会

2019.4.20 (土) テムキュラヒル

☆日本文化体験 (テムキュラ市より大人の訪問団)

2019.5.25 (土) 友好館

☆夕涼み焼肉パーティー

2019.7.6 (土) 上屋付多目的広場

☆わいわいフェスティバル

2019.11.3 (日) 中山農業者トレーニングセンター

☆訪米団報告会&クリスマスパーティー

2019.12.21 (土) 友好館



クリスマスパーティーでのジャンケンゲーム

祝！25周年！！

テムキュラ市との姉妹都市交流は、今年度で25周年を迎えました。



テムキュラ市では、大山町からの大人の訪問に合わせて、市政30周年と姉妹都市交流25周年を記念した式典が行われました。

式典では、今後も交流を続けていきますという内容で、市長と市の議員全員がサインされた宣誓書を受け取りました。

旧中山町時代から始まった交流が、しっかり根付いていることを感じました。

中山国際交流協会でも、これまで続けてきたテムキュラ姉妹都市委員会との絆をさらに深め、姉妹都市交流の木が今後も大きく育つように活動を続けていきたいと思えます。

《日韓親善交流協会》

今年度も交流を深めました。



たいまつ行列に参加しました

☆襄陽より来町

2019.5.31 (金)～6.2 (日)

☆総会・草の根交流

2019.6.23 (日) 名和公民館、漁村センター



お知らせ

中山国際交流協会発行のハローが大山町のホームページで見ることができるようになりました。

▶大山町ホームページ <https://www.daisen.jp/>

テメキュラからの訪問団

久しぶりに、
中学生と社会人の訪問団が来町。
写真で紹介します。



中学校で
部活体験



大人の方も
様々な体験を
されました



歓迎!



フレンドシップパーティーにて

日本文化体験



プラスバンド部



茶道部



おいしい蕎麦になあれ



ブロッコリーの収穫にチャレンジ



浴衣を体験



剣道部



うまく回るかな



記念品の交換



保育園児と一緒に



餅つきに挑戦



はじめての習字



ブロッコリーを手に



隅っこに残っていた雪に大はしやぎ



大神山神社にて

テメキュラで“たくさん”交流してきました!

中学生訪問団

2019.7.24~8.4

- 中山中 奥野結衣(3年)、野口結衣(3年)、
露木千聖(2年)、高橋優歌(2年)
- 名和中 船木大知(2年)
- 大山中 川上 陽(2年)、兎山真希(2年)
- 引率 傘井浩史(中山中学校 校長)



今年もたくさんのテメキュラ市の方々に
温かく迎えていただきました。



フレンドシップパーティーで、
ホストファミリーの皆さんに囲まれて記念撮影

今年は、3月にテメキュラ市の生徒が来町した際に、一度顔合わせをしていることもあって、とてもスムーズにテメキュラ市の皆さんと打ち解け合うことができました。市役所で行ったプレゼンでは、空手の組み手を披露する生徒をはじめ、釣りや野球などの趣味を紹介したり、大山町の行事や中学校生活などについて話をしたり、日本の文化や大山町での日常生活を紹介したりして、大いに盛り上がりました。

交流に参加した生徒たちは、テメキュラ市の人々の「おもてなしの心」に大変感銘を受けていました。「相手を思いやる気持ち」や「積極的なコミュニケーション」など、多くのことを学んだ交流でした。

大人の訪問団

2019.11.30~12.9

- 竹口 大紀 ● 畑 真理子 ● 野間 京子
- 鷲見 寛幸 ● 森本 貴之 ● 西川 援

テメキュラ市との交流事業に参加して

鷲見 寛幸

テメキュラ市との交流事業に参加するにあたり、私が一番心配だった事は英会話でした。その理由は、普段英語を話す機会が無い事に加え、英語の聞き取りが全く出来ないからです。私が滞在させていただいたリチャードとドナの家は、ホストファミリーの経験が豊富で、私が17人目の受け入れだということでした。英語での会話を分かりやすく丁寧にしてくださり、何とか意思の疎通ができ、私の不安は打ち消されました。私を家族の一員のように、あたたかく接してくださったホストファミリーには大変感謝しています。次回大山町に来られる時があれば、ぜひ受け入れをしたいと思います。

アメリカは初めてでしたので、見るもの聞くことすべて新鮮で学びも多かったです。交流期間中のプログラムはすべてすばらしく、企画してくださった金子さんには本当に

感謝しています。特に良い経験だったと思うのは、ビンテージヒルズ小学校とマルガリータ中学校の訪問でした。ICT機器の整備が進んでいることや充実した図書館、中学校の選択教科(音楽)のレベルの高さには驚きました。アメリカの教育の良い点は、大山町の教育にも大いに参考にさせていただきたいと思っています。

事業に参加して、この25年間の交流で培われた大山町とテメキュラ市との深い友情を肌で感じる事ができました。今後もさらに交流事業がますます盛んに継続されますよう、教育委員会としてもできることを積極的に進めていきたいと考えております。



市庁舎にて